

令和8年度

# 登米市水道事業会計当初予算の概要

ページ

1. 令和8年度水道事業の主要事業及び予算について	3
2. 資本的支出財源内訳	11

宮城県登米市



## 1. 令和8年度水道事業の主要事業及び予算について

### 1 事業運営方針

水道事業は、近年の人口減少や節水機器の普及による水需要の低迷に伴う水道料金収入の減少、物価・人件費の上昇による維持管理費の高騰、施設の老朽化に伴う更新需要の増加など、経営状況は厳しさを増しております。

こうした厳しい状況のなか、上下水道事業の基本理念と長期的に取り組むべき経営課題に対する施策等を示すため、本市上下水道事業における最上位計画となる「登米市上下水道事業ビジョン」を令和7年度において策定し、効率的な事業運営による健全な経営の確立、持続可能な水道事業の実現に努め、また、令和5年度から令和8年度までを算定期間とした現行の料金体系について、これまでの総括を行うとともに、今後の適切な料金水準、料金体系のあり方について検討してまいります。

令和8年度の主要事業につきましては、本市の基幹浄水場である保呂羽浄水場の再構築事業、老朽化した管路の更新や機器整備を進めることで、浄水処理と水質管理の安定化を図るほか、水道管路緊急改善事業として基幹管路を耐震管へ更新することにより、災害に備えた施設の強靭化と、更なる安定した給水の確保に努めます。

令和8年度登米市水道事業会計の予算につきましては、保呂羽浄水場再構築事業、水道管路緊急改善事業や配水管整備事業等、主な建設改良事業において25億6,012万9千円を計上しております。

### 2 業務の予定量（予算第2条）

#### (1) 件数、水量

列	項目	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比較
1	給水件数	件	30,000	30,000	<b>29,700</b>	△ 300
2	配水量	m <sup>3</sup>	8,887,710	8,740,040	<b>8,776,210</b>	36,170
3	有効水量	m <sup>3</sup>	7,902,590	7,584,140	<b>7,515,910</b>	△ 68,230
4	有効率（3列÷2列）	%	88.9	86.8	<b>85.6</b>	△ 1.2
5	有収水量	m <sup>3</sup>	7,475,900	7,186,200	<b>7,066,000</b>	△ 120,200
6	有収率（5列÷2列）	%	84.1	82.2	<b>80.5</b>	△ 1.7
7	無収水量	m <sup>3</sup>	426,690	397,940	<b>449,910</b>	51,970
8	無収率（7列÷2列）	%	4.8	4.6	<b>5.1</b>	0.5
9	無効水量	m <sup>3</sup>	985,120	1,155,900	<b>1,260,300</b>	104,400
10	無効率（9列÷2列）	%	11.1	13.2	<b>14.4</b>	1.2

## (2) 主な建設改良事業

(単位：千円)

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比較
浄水施設整備事業	721,792	2,295,608	1,667,453	△ 628,155
配給水施設整備事業	1,333,284	1,214,395	892,676	△ 321,719
計	2,055,076	3,510,003	2,560,129	△ 949,874

※ 詳細は「7 主な建設改良工事」参照

## 3 収支の状況（予算第3条・第4条）

(1) 予算規模 = 50億8,562万円

= 収益的支出（水道事業費用）－減価償却費＋資本的支出

(単位：千円)

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比較
予算規模	4,373,833	5,886,451	5,085,620	△ 800,831
収益的支出	2,733,131	2,855,687	2,946,541	90,854
減価償却費	1,185,374	1,195,224	1,168,558	△ 26,666
資本的支出	2,826,076	4,225,988	3,307,637	△ 918,351

(2) 水道事業収益は前年度比4,446万1千円減の28億7,384万6千円、水道事業費用は前年度比9,085万4千円増の29億4,654万1千円です。  
 資本的収入は前年度比6億5,240万6千円減の22億317万2千円、資本的支出は前年度比9億1,835万1千円減の33億763万7千円です。

## (3) 令和8年度給水収益（水道料金）

給水収益は、近年の実績を基に増減率を乗じて算定しました。

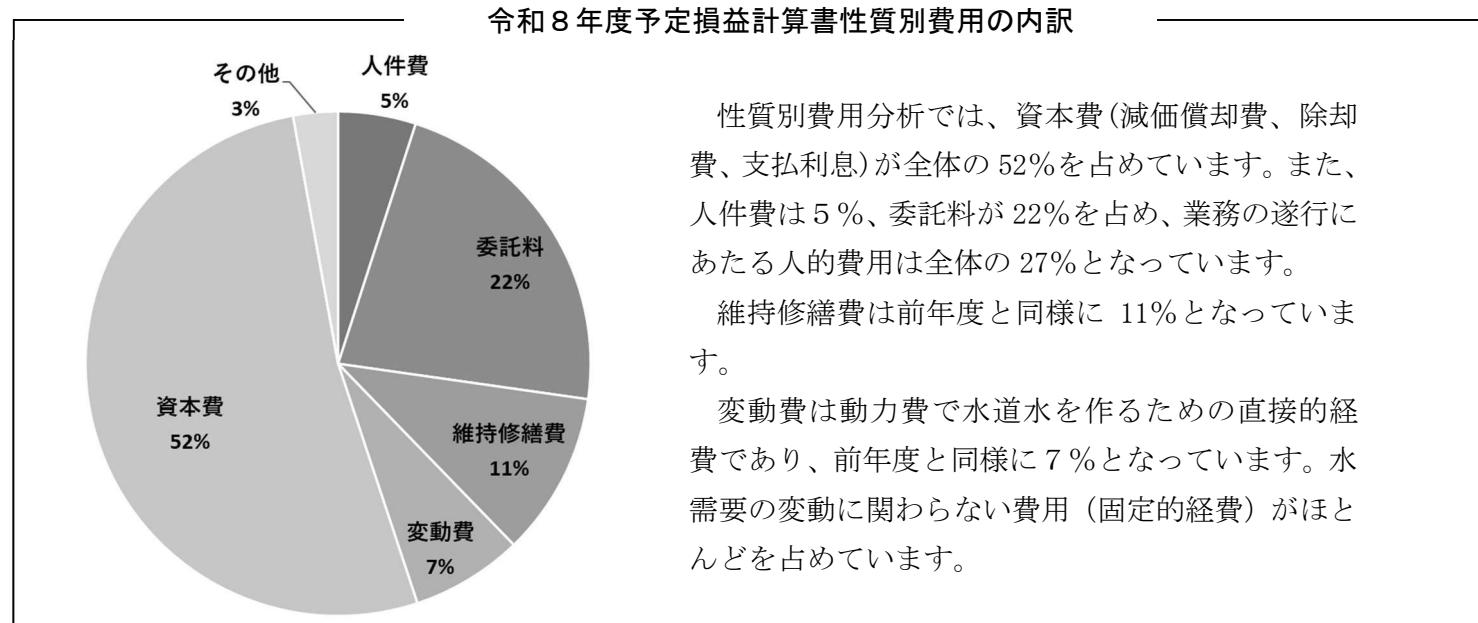
令和3年度以降、小口径の家庭用使用水量は減少に転じており、人口減少や節水器具の普及、社会経済情勢の影響等により、今後も給水収益の減少は続くものと見込まれます。

令和5年9月に水道料金を改定したものの、令和8年度の調定水量は前年度より149,900m<sup>3</sup>少ない6,982,300m<sup>3</sup>となり、給水収益も2億3,965万円減の21億7,815万円を見込んでいます。

## (4) 予定損益計算書における性質別費用分析

(単位：千円)

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比較
人件費	140,493	159,729	141,156	△ 18,573
委託料	579,148	615,488	632,084	16,596
維持修繕費	299,486	325,231	297,988	△ 27,243
変動費	199,284	177,820	203,272	25,452
資本費	1,337,430	1,395,542	1,481,804	86,262
その他	68,774	69,960	81,300	11,340
計	2,624,615	2,743,770	2,837,604	93,834



## 4 企業債（予算第5条）

(単位：千円)

項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	前年度比較
取水施設整備事業	0	0	35,900	35,900
浄水施設整備事業	40,100	10,900	4,200	△ 6,700
配水管整備事業	328,000	317,100	321,800	4,700
配水施設整備事業	8,200	42,700	73,000	30,300
管路緊急改善事業	215,000	236,900	26,600	△ 210,300
保呂羽浄水場再構築事業	362,200	1,113,800	508,500	△ 605,300
重要給水施設配水管整備事業	34,000	23,000	39,800	16,800
緊急時用連絡管整備事業	0	0	4,000	4,000
計	987,500	1,744,400	1,013,800	△ 730,600

## 5 職員給与費（予算第7条）

## (1) 職員数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
① 決算値	25名	24名	24名	25名（予算値）
うち				
② 正規職員	23名	22名	21名	21名
③ 再任用職員	1名	1名	2名	2名
④ 会計年度任用職員	1名	1名	1名	2名

※ 4月1日現在の状況

(2) 職員給与費：1億9,646万3千円

(単位：千円)

項目		単位	損益勘定	資本勘定	合計	備考
特別職	人 数	人	10	0	10	・上下水道事業運営審議会
	報 酬	千円	183	0	183	
一般職	人 数	人	19	6	25	・手当には、賞与等引当金繰入額及び退職手当組合負担金並びに退職給付引当金繰入額を含む ・法定福利費には、賞与等引当金繰入額を含む
	給 料	千円	68,600	24,922	93,522	
	手 当	千円	50,370	21,501	71,871	
	法定福利費	千円	22,153	8,734	30,887	
	一般職 計	千円	141,123	55,157	196,280	
給与費合計		千円	141,306	55,157	196,463	

## 6 一般会計からの繰入（予算第8条ほか）

(1) 繰入金明細

(単位：千円)

項目	A 負担金	B 補助金	C 出資金	D 合計
消火栓等に要する経費	50,400	0	0	50,400
児童手当に要する経費	948	0	600	1,548
基礎年金拠出金に要する経費	0	0	0	0
小規模水道施設維持管理に要する経費	0	1,350	0	1,350
統合簡易水道（東和）経費	0	293	3,393	3,686
統合簡易水道（石越）経費	0	271	5,714	5,985
統合簡易水道（横山）経費	0	942	17,826	18,768
災害復旧費	0	60	2,227	2,287
緊急時用連絡管整備事業の出資	0	0	4,900	4,900
保呂羽浄水場再構築事業の出資	0	0	556,900	556,900
物価高騰に対する水道料金免除事業業務委託	0	214,803	0	214,803
計	51,348	217,719	591,560	860,627

(2) 繰入金の推移

(単位：千円)

令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	前年度比較
235, 839	228, 927	<b>860, 627</b>	631, 700

7 主な建設改良工事

No.	事業名	目的	主な事業概要	金額 (千円)
1	取水施設整備事業	取水施設の安定した運転管理等	・下り松取水塔取水ポンプ更新 ・米川浄水場取水ポンプ更新	59,950
2	浄水施設整備事業	浄水処理と水質管理の安定	・石越浄水場ろ過池流入用三方弁更新 ・石越浄水場ろ過池排水用三方弁更新	7,150
3	配水管整備事業	安定給水の確保と災害対策	・給水申し込み等による布設工事 ・老朽管更新等による布設替工事 ・他事業工事等による移設工事	554,604
4	水道管路緊急改善事業	安定給水の確保と災害対策	・老朽化した基幹管路を耐震管（ダクタイル鋳鉄管）に更新し、安定給水を確保する ・詳細設計 DCIP $\phi 250$ L=470m ・舗装復旧 A=4,035 m <sup>2</sup> (国庫補助率 1／4)	44,847
5	機器整備事業	配給水施設の安定した運転管理等	・水道メーターの更新 ・北方配水池配水ポンプ及び吐出弁更新 ・前田沢配水池水位調整弁更新 ・石越分水外流量計更新 ・貝待井増圧ポンプ場外増圧ポンプ更新	124,164
6	保呂羽浄水場再構築事業	浄水処理と水質管理の安定	・保呂羽浄水場再構築事業詳細設計・工事 ・保呂羽浄水場再構築事業工事監理等支援業務 ・保呂羽浄水場再構築事業（土壤汚染状況調査）	1,650,096
7	重要給水施設配水管整備事業	安定給水の確保と災害対策	・医療施設や各総合支所等の老朽化した配水管を耐震管（ダクタイル鋳鉄管）に更新し、安定給水を確保する ・工事 DCIP $\phi 100$ L=350m ・舗装復旧 A=2,150 m <sup>2</sup>	74,734

8	緊急時用連絡管事業	災害発生時等の水道水の相互融通	・本市と栗原市の隣接する該当区域において、災害発生時等の水道水の相互融通を図る ・工事 DCIP $\phi 100$ L=161m	13,200
---	-----------	-----------------	---	--------

## 2. 資本的支出財源内訳

単位：千円

事業名 (事業詳細)	令和7年度 当初予算額	令和8年度 当初予算額	左の財源内訳						
			A 企業債	B 負担金	C 補償金	D 助助金	E 出資金	F 加入金	G 留保資金
1 資本的支出	4,225,988	3,307,637	1,013,800	16,405	0	575,574	591,560	5,833	1,104,465
2 建設改良費	3,512,365	2,622,366	1,013,800	16,405	0	575,574	562,400	5,833	448,354
3 取水・浄水施設整備費	2,297,970	1,729,347	548,600	0	0	536,282	556,900	0	87,565
4 (1) 取水施設整備事業費	2,362	61,894	35,900	0	0	0	0	0	25,994
5 ①機器整備費		59,950	35,900	0	0	0	0	0	24,050
6 ②その他	2,362	1,944	0	0	0	0	0	0	1,944
7 (2) 浄水施設整備事業費	2,295,608	1,667,453	512,700	0	0	536,282	556,900	0	61,571
8 ①浄水施設整備事業	18,480	7,150	4,200	0	0	0	0	0	2,950
9 ②保呂羽浄水場再構築事業	2,268,436	1,650,096	508,500	0	0	536,282	556,900	0	48,414
10 ③事務費(職員給与費)	8,375	9,290	0	0	0	0	0	0	9,290
11 ④事務費(その他)	317	917	0	0	0	0	0	0	917
12 配給水施設整備費	1,214,395	892,676	465,200	16,405	0	39,292	5,500	5,833	360,446
13 (1) 配水管整備事業費	565,510	554,604	321,800	16,405	0	0	0	5,833	210,566
14 ①配水管布設事業	34,650	32,813	9,600	16,405	0	0	0	5,833	975
15 ②配水管布設替事業	375,573	437,421	261,800	0	0	0	0	0	175,621
16 ③配水管移設事業	155,287	84,370	50,400	0	0	0	0	0	33,970
17 (2) 機器整備事業費	107,236	156,335	73,000	0	0	0	0	0	83,335
18 ①機器整備費	73,425	124,164	73,000	0	0	0	0	0	51,164
19 ②水道メーター整備費	33,811	32,171	0	0	0	0	0	0	32,171
20 (3) 管路緊急改善事業	454,080	44,847	26,600	0	0	11,192	0	0	7,055
21 (4) 重要給水施設配水管整備事業	42,350	74,734	39,800	0	0	24,800	0	0	10,134
22 (5) 緊急時用連絡管整備事業	0	13,200	4,000	0	0	3,300	4,900	0	1,000
23 (5) 事務費(職員給与費)	44,291	45,867	0	0	0	0	600	0	45,267
24 (6) 事務費(その他)	928	889	0	0	0	0	0	0	889
25 (7) 用地費・その他	0	2,200	0	0	0	0	0	0	2,200
26 管理施設整備費	0	343	0	0	0	0	0	0	343
27 (1) 機器整備費	0	343	0	0	0	0	0	0	343
28 企業債償還金	713,623	685,271	0	0	0	0	29,160	0	656,111
29 建設改良費等の財源に充てるための企業債	712,444	684,088	0	0	0	0	27,977	0	656,111
30 その他の企業債	1,179	1,183	0	0	0	0	1,183	0	0

# 令和8年度 水道事業計画箇所図

発行の5万分の1及び2万5千分の1地形図を使用したものである。  
（測量番号：平15 距離：第198-138）

平成17年  
10月作成

## 取水施設整備事業

No.	施工場所	事業概要	備考
1	登米町寺池道場地内 (下り松取水塔)	取水ポンプ	取水ポンプ1台
2	東和町米川字町地内 (米川浄水場)	取水ポンプ	取水ポンプ2台
計		59,950千円	

## 浄水施設整備事業

No.	施工場所	事業概要	備考
1	石越町南郷字高森地内 (石越浄水場)	ろ過池流入用三方弁	三方弁5台
2		ろ過池排水用三方弁	三方弁6台
計		7,150千円	



## 重要給水施設配水管事業

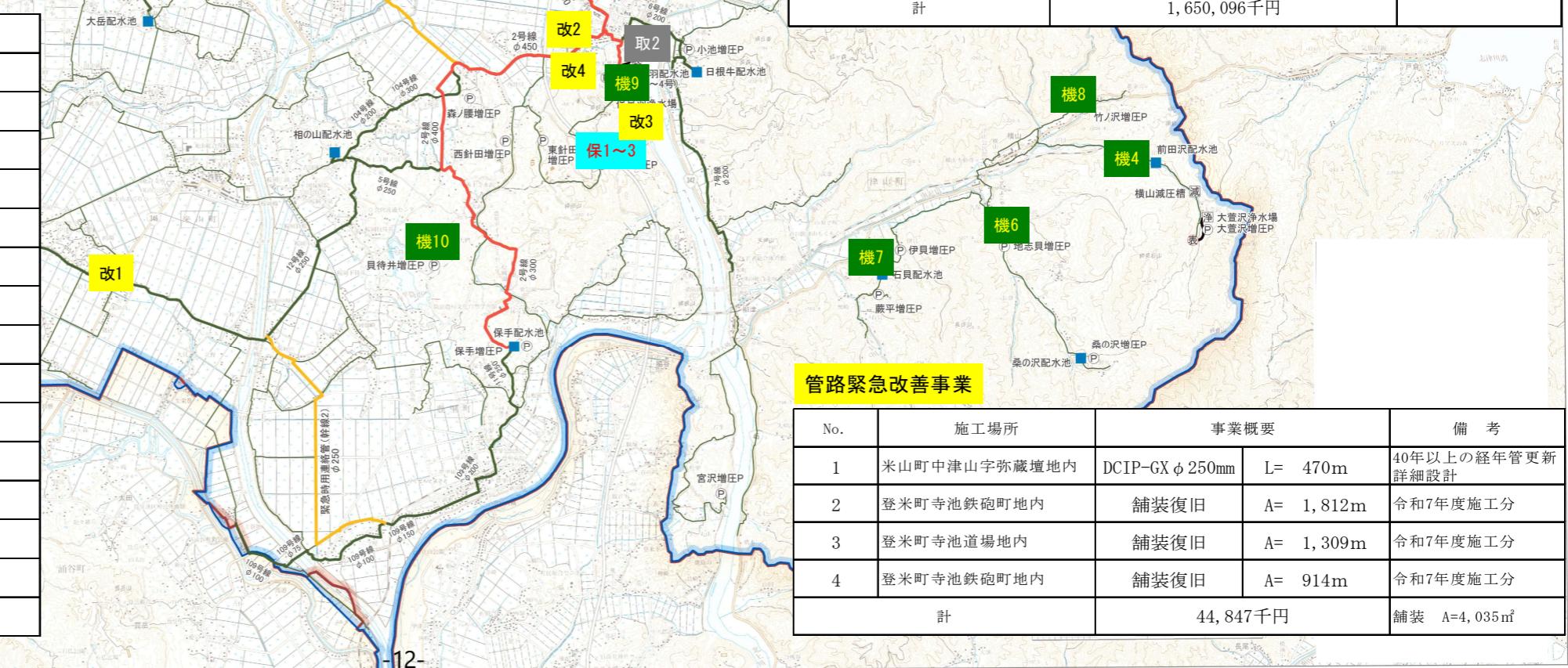
No.	施工場所	事業概要	備考
1	東和町米谷字元町地内	DCIP-GX φ 100mm	L= 350m 耐震化 (既設管DCIP φ 100mm)
2	東和町米谷字元町地内	舗装復旧	A= 1,050m <sup>2</sup> 令和7年度施工分
3	南方町鴻ノ木地内	舗装復旧	A= 1,100m <sup>2</sup> 令和7年度施工分
計		74,734千円	工事延長 L=350m 舗装 A=2,150m <sup>2</sup>

## 保呂羽浄水場再構築事業

No.	施工場所	事業概要	備考
1	登米町寺池道場地内	保呂羽浄水場再構築事業工事	老朽化
2		保呂羽浄水場再構築事業工事監理等支援業務	老朽化
3		保呂羽浄水場土壤汚染状況調査業務	老朽化
計		1,650,096千円	

## 配給水施設機器整備費

No.	施工場所	事業概要	備考
1	市内一円	給水メーター	給水メーター
2	迫町北方字丸森地内 (北方配水池)	配水ポンプ	配水ポンプ3台
3		吐出弁	吐出弁2台
4	津山町横山字前田沢地内 (前田沢配水池)	水位調整弁	水位調整弁1台
5	中田町石森字白地地内 (石越分水)	流量計	流量計1台
6	津山町横山字地志貝地内 (地志貝増圧ポンプ場)	流量計	流量計1台
7	津山町柳津字館石地内 (石貝配水池)	流量計	流量計1台
8	津山町横山字竹の沢地内 (竹の沢ポンプ場)	流量計	流量計1台
9	登米町寺池道場地内 (保呂羽浄水場)	流量計	流量計1台
10	米山町桜岡貝待井地内 (貝待井増圧ポンプ場)	増圧ポンプ	増圧ポンプ1台
11	東和町米川字合ノ木地内 (合ノ木浄水場)	増圧ポンプ	増圧ポンプ1台
12	東和町米川字大綱木地内 (大綱木浄水場)	増圧ポンプ	増圧ポンプ1台
13		ポータブル流量計	ポータブル流量計1台
14	市内一円	給水タンク等	給水タンク等
計		124,164千円	更新



## 管路緊急改善事業

No.	施工場所	事業概要	備考
1	米山町中津山字弥藏壇地内	DCIP-GX φ 250mm	L= 470m 40年以上の経年管更新 詳細設計
2	登米町寺池鉄砲町地内	舗装復旧	A= 1,812m 令和7年度施工分
3	登米町寺池道場地内	舗装復旧	A= 1,309m 令和7年度施工分
4	登米町寺池鉄砲町地内	舗装復旧	A= 914m 令和7年度施工分
計		44,847千円	舗装 A=4,035m <sup>2</sup>

# 令和8年度 水道事業計画箇所図

緊急時用連絡管事業

No.	施工場所	事業概要		備 考
1	迫町新田字刈又沢外地内	DCIP-GX $\phi$ 100mm	L= 161m	災害時等の水道水 互融通
計		13,200千円		工事延長 L=161m

配水管移設事業

配水管移設事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	迫町佐沼字西館地内 (国道398号線)	DCIP φ 100mm	L= 460m	国道改良工事 (既設管VP φ 100mm)
2	東和町米川字城の内地内 (県道馬籠東和線)	DCIP φ 100mm	L= 250m	県道改良工事による設計
3	石越町東郷字祢宜屋敷地内	PP φ 50mm	L= 400m	市道改良工事による設計
4	迫町佐沼字大網地内	DCIP φ 100mm	L= 200m	下水道工事 (既設管ACP φ 100mm)
5	登米町寺池桜小路地内	舗装復旧	A= 600m <sup>2</sup>	令和7年度施工分
計		70,400千円		工事延長 L=660m 舗装 A=600m <sup>2</sup>

配水管布設事業

No.	施工場所	事業概要		備考
1	登米市一円地内	PP φ 30mm	L= 300m	給水申込みによる布設
2	①中田町浅水字新沼尻地内 ②南方町瀬ノ淵地内 ③迫町北方字泥内地内	舗装復旧	A= 20m <sup>2</sup> A= 300m <sup>2</sup> A= 100m <sup>2</sup>	令和7年度施工分
3	登米市一円地内	φ 100mm以下	L= 300m	給水申込による設計
4	登米町寺池目子待井地内	DCIP-GX φ 200mm	L= 395m	管網整備による設計
計		32,813千円		工事延長 L=300m 舗装 A=420m <sup>2</sup>

配水管布設替事業

No.	施工場所	事業概要		備 考
1	米山町字桜岡江波地内	DCIP-GX $\phi$ 100mm	L= 203m	漏水多発路線解消 (既設管ACP $\phi$ 125mm)
2	追町佐沼字中江地内	DCIP-GX $\phi$ 75mm	L= 370m	民地内解消 (既設管VP $\phi$ 75mm)
3	東和町米川字飯土井地内	HPPE $\phi$ 100mm	L= 480m	漏水多発路線解消 (既設管VP $\phi$ 125mm)
4	石越町東郷字大根澤地内	PP $\phi$ 50mm	L= 460m	漏水多発路線解消 (既設管VP $\phi$ 50mm)
5	石越町北郷字長下田地内	PP $\phi$ 50mm	L= 1,290m	漏水多発路線解消 (既設管VP $\phi$ 50mm)
6	中田町上沼字冠木地内	PP $\phi$ 30mm	L= 220m	漏水多発路線解消 (既設管VP $\phi$ 30mm)
7	米山町字桜岡狐崎地内	DCIP-GX $\phi$ 100mm	L= 235m	漏水多発路線解消 (既設管VP $\phi$ 100mm)
8	中田町石森字境堀地内	PP $\phi$ 30mm	L= 130m	管網整備 (既設管VP $\phi$ 30mm)
9	豊里町新田町地内	HPPE $\phi$ 100mm	L= 140m	管網整備 詳細設計 (既設管VP $\phi$ 100mm)
10	石越町北郷字内の目地内	PP $\phi$ 50mm	L= 430m	管網整備 詳細設計 (既設管VP $\phi$ 50mm)
11	①中田町上沼字堀米地内 ②東和町米谷字南沢地内 ③追町北方字吉宿地内	舗装復旧	A= 570m <sup>2</sup> A= 4,250m <sup>2</sup> A= 580m <sup>2</sup>	令和7年度施工分
12	①米山町中津山字新戸内地内 ②豊里町二ッ屋地内 ③米山町中津山字新吉土手内地内	舗装復旧	A= 2,400m <sup>2</sup> A= 2,700m <sup>2</sup> A= 160m <sup>2</sup>	令和7年度施工分
13	①追町北方字三方島地内 ②南方町横前地内 ③東和町米谷字日面地内	舗装復旧	A= 2,460m <sup>2</sup> A= 2,100m <sup>2</sup> A= 650m <sup>2</sup>	令和7年度施工分
14	登米市一円	$\phi$ 100mm以下 3案件	L= 1,000m	詳細設計
計		437,420千円		工事延長 L=3,388m 舗装 A=15,870m <sup>2</sup>